

九州両生爬虫類研究会 第10回 熊本大会



(奥が工事中の熊本城天守閣、手前は宇土櫓)

阿蘇熊本空港ホテルエミナーズ

2019年2月16日(土)

主催：九州両生爬虫類研究会

後援：熊本県

日程

- 10:00 受付
- 10:25 開会のあいさつ
- 10:30 講師紹介・特別講演1
- <休憩11:20-11:30>
- 11:30 講師紹介・特別講演2
- 12:20 記念撮影
- 12:30 昼食
- 13:30 研究発表（15分，4題）
- <休憩14:30-14:40>
- 14:40 研究発表（15分，4題）
- <休憩15:40-15:50>
- 15:50 一人一枚写真発表
- 16:30 総会
- 17:30 事務局からの連絡、閉会のあいさつ
- 18:30 懇親会

<ポスター発表>

1. 新村 義昭・小串カスミサンショウウオ保護・保存会

「絶滅危惧Ⅱ類「カスミサンショウウオ」の保護・保存活動と小学児童への環境教育」

2. 荒地 香澄・村田 満（高川学園）

「オオサンショウウオの分泌物について」

特別講演 1

演題：「アカハライモリなどを対象とした地理的分化と系統の置き換わりに着目した両生類の種分化研究」

講演者：富永篤氏（琉球大学教育学部 准教授）

特別講演 2

演題：「謎が謎をよぶタゴガエルの進化史」

講演者：江頭幸士郎氏（北九州市立自然史・歴史博物館 学芸員）

研究発表（13:30～14:30）

1. 大川 博志（広島学院中・高等学校）

「西日本のカスミサンショウウオの再検討」

2. 保田 昌宏・森翔太郎・松村 宙輝・今竹 翔一郎（宮崎大学 獣医解剖）・久澄 倫之介（宮崎大学大学院 医獣医）・岩本 俊孝（宮崎野生動物研究会）

「宮崎南部海岸におけるアカウミガメの父母系の遺伝子解析と戻し交雑の可能性」

3. 今泉 法子・田中 万緒（宮崎大学農学部獣医学科3年）・保田昌宏（宮崎大学農学部獣医解剖学）・村上昇（宮崎大学農学部獣医生理学）

「オキナワキノボリトカゲの行動に関する研究」

4. 今竹 翔一郎^{1,2}・保田 昌宏^{1,2}・松村 宙輝^{1,2}・脇谷 晶一¹・岩本 俊孝²（¹宮崎大学・獣医解剖,²宮崎野生動物研究会）

「宮崎県日向市に定着したスウィンホーキノボリトカゲの繁殖状況」

研究発表（15:40～16:40）

5. 泉 徹耶（西海国立公園九十九島水族館）

「九十九島周辺海域における 2018 年ウミガメ混獲状況」

6. 菅野 一輝・巖島 怜・鹿野 雄一（九州大）・山崎 剛史（山階鳥類研究所）

「福岡県糸島市で発見された過剰肢を持つブチサンショウウオとその 3D モデル」

7. 村田 満（学校法人山口高川学園）

「オオサンショウウオの痩せ現象と微孢子虫症の関係について」

8. 坂本 真理子（くまもと里と山研究所）

「ダム建設に伴う湿地再生事業における両生類の保全」